

観光消費拡大支援事業として12万9千円が計上されました。新型コロナウイルス感染症の終息後を見据え、市内の宿泊施設に1泊以上宿泊する者に対し、1回あたり2千円分の土産物や食事などに使用できる商品券を交付し、市内での宿泊と消費拡大を促すための予算計上であり、妥当と認めました。

過年発生公共土木施設災害復旧事業として337万3千8百円が計上されました。令和元年8月豪雨により被災した市道不老山公園線の復旧工事を行い、機能の回復を図るための予算計上であり、妥当と認めました。

過年発生観光施設災害復旧事業として280万4千円が計上されました。令和2年発生の台風9号および10号の影響により被災した星鹿城山便所の復旧工事を行い、機能の回復を図るための予算計上であり、妥当と認めました。

【議案】市有財産の処分について

堂山工業団地の分譲の申し込みに伴い、用地を売却するものであり、妥当と認め原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

・土地の所在
松浦市志佐町栢木免字山浦1717番1
・相手方

松浦市志佐町浦免1676-2
株式会社エミネットスラックス
代表取締役 前田周二氏

【議案】市有財産の無償譲渡について

堂山工業団地の分譲に伴い、法面を無償譲渡するものであり、妥当と認め原案のとおり可決すべきものと決定しました。



堂山工業団地

【請願】松浦風力発電事業区域に関する市有地（池成・法知岳）を貸し付けることに反対する請願

請願事項について慎重審査をした結果、願意妥当と認められず、不採択とすることと決定しました。

なお、審査に当たっては、紹介議員が産業経済委員会の委員であった

ため、紹介議員としての説明を受けながら、委員間での議論を活発に行いました。議論の中では、請願の条件として成立しているもので願意をくみ取って採択すべきという意見や、請願の趣旨が再生可能エネルギーを推進する国や市の方針に反対する内容となっているため賛同できないという意見、また、請願事項にある「風力発電計画の区域に関係する市有地を貸し付けないでいただきたい」ということは、民間企業の事業活動に制限をかけることになる懸念があり賛同できないという意見などが出ました。最終的に採択することになったため、委員長の採決により不採択とすることに決定しました。

本会議最終日の採決において、賛否の討論は6人が行いました。

（賛成討論者）

山崎議員、安江議員、鈴立議員、武辺議員

（反対討論者）

和田議員、川下議員

討論後、請願の採択について挙手による採決を行った結果、挙手少数で不採択となりました。

（賛成者） 6人

所管施設調査

【文教厚生委員会】

6月23日から24日にかけて、17カ所の所管施設調査を行いました。本年4月より供用開始している鷹島小・中学校では、両校長との意見交換およびタブレットを使用した授業内容を視察しました。両校長との意見交換においては、これから少子化が進み小・中学校の一体化が市内各地域でも増えることが予想されることから、鷹島小・中学校には、ぜひ松浦市のモデル校として、学校運営を行っていただきたいとお願いをいたしました。すでに鷹島小・中学校では、青島小中学校以外では松浦で初めてとなる合同体育祭が開催されており、またタブレットを使用した授業では、先生1人の対応での大変さを感じ、補助員の活用を検討すべきと感じましたので、今後の課題として提案してまいります。

少年センターでは、一見すると相談者とは全く関係のなさそうな子どもたちの出入りが多くなっているように見受けられるので、本来の少年センターとしての在り方を考え、運営を行うていくよう申し入れを行いました。今回の施設調査は、鷹島小・中学校、鷹島スポーツ・文化交流センター、鷹島総合運動公園、福島図書